

# 2020年度活動報告書



一般財団法人

カンボジア地雷撤去キャンペーン

Cambodia Mines-Remove Campaign

# 地雷原での教育支援

## 新型コロナウイルスの影響で長期休校

2020年3月16日から2021年1月10日まで、コロナの影響でカンボジアの学校はほぼ全て閉鎖されていました。今年1月11日以降は解除されたものの、再度閉鎖され6月現在まで続いています。

CMCとしても現地に行くこともできず現地スタッフも身動きが取れない状況となっています。子どもたちも勉強が出来ずとてもかわいそうです。



カンボジアのコロナ患者は  
2021年3月末 時点で

- ・ 陽性者累計 2233人
- ・ 死者 10人

日本は

- ・ 陽性者累計 47万5880人
- ・ 死者 9189人

カンボジア、特に地雷原周辺は病院が非常に少なく、コロナにかかった際の対応が困難なため、州間移動の禁止やロックダウンの制限も多々行われています。



# 地雷原での教育支援

## CMCポップイ三好小学校

### 突風による屋根と看板の被害～修復

2017年11月3日に落成した「CMCポップイ三好小学校」が、コロナ休校中の4月に暴風の被害に遭いました。バタンバンに突風が吹き荒れ氷が降ったそうです！カンボジアの4月は乾季の中でも最も暑い暑期と言われる程、暑く雨が降らない季節。

送られてきた写真には、強烈な風と氷で屋根の一部が破損し、正門の看板は飛び、国旗掲揚のポールが倒れた様子が写っていました。

全ての学校も休校中で経済活動も滞った状況ですが、子ども達が不在で怪我人が無かったのが幸いでした。

コロナ問題にしても、カンボジアの異常気象せよ、人間が自然からしっぺ返しを受けているように思えて来ます。



その修復に、この学校建設にご支援いただいた株式会社三好不動産、ニッポンインシュア株式会社両社のご支援と社内募金をして頂くことになりました！そのお力添えもあり、カンボジアの業者もコロナでなかなか動けず困った事態でしたが、雨季の大雨で被害が拡大する前の6月に作業が完了しました。



# 地雷原での教育支援

## CMCコーントライ夢中学校 増築

(2008年落成/協力：(社)佐世保青年会議所 夢スクール2008)

2008年9月26日、佐世保青年会議所のご支援で落成した「CMCコーントライ夢中学校」も13年目に入り、生徒数も増えてきました。

また、校区内の小学校が3校から6校に増えるという事で、学校や教育局からの増築要請が続きました。

CMCでは、現地からの報告並びに直接の聞き取りの結果、コロナ下の厳しい状況でしたが、増築に向けて動き始めました。

初の試みとしてクラウドファンディングを利用して4,257,000円、実質3,460,941円のご支援を頂き、建設実施を正式決定、不足分の調達にも駆けずり回りました。ご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。

結果、2月1日に着工に至りました。

写真は、1月30日、コーントライ夢中学校の校長始め職員や地域の役人、建設会社による地鎮祭の後、縄張りを開始したものです。





新しい校舎を待ち望む生徒たち



建設費をご支援くださった方や企業様のプレート

外装は整いました！  
今月（6月）完成予定

# 2020年3月予定から無期限延期 CMC奨学生チア・ダリン 障がい者メイ・サミス 講演会

CMCが地雷原に建設した「CMCコートライ夢中学校」の卒業生であるチア・ダリンと、現地法人「CMC」の役員であり、障がい者の自立支援活動を行っているサミス・メイを日本に招聘し、学校や施設での講演会・交流会を2020年3月に予定しておりました。

教育委員会や新聞社、テレビ局の後援も頂きチラシも制作しておりましたが、コロナの影響で招聘が叶わず、人を集めてのイベントも不可能となり、現在も無期限での延期となっております。

本人たちもとても楽しみにしていましたので非常に残念です。

すでに協賛等頂きました方々にも大変ご迷惑をおかけしておりますが、渡航可能となりましたら必ず実施いたしますので何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

(写真は2020年2月 カンボジアにて)



# 現地スタディーツアーも未定

(写真は2020年2月)

毎年行っているスタディーツアーも、渡航ができないため2020年度は実施できず、現在も目処が立っていません。

一昨年度の2020年2月(2月11日～19日)にはプノンペンタワー、トゥールスレン収容所、CSHD地雷原、CMAC地雷原、支援先の学校4校、フィジカルリハビリセンター、Little Angel、地雷博物館、アンコールワット遺跡群等を案内しました。写真はその時のものです。渡航可能になりましたら必ず実施いたします。



2月12日 プノンペン  
トゥールスレン虐殺博物館(S21) 収容所



2月13日 CMCポップイ三好小学校



2月14日 CMAC地雷原で爆破作業



2月15日 国際赤十字(ICRC)の事業を引き継ぐ、バタンバンPRC(フィジカルリハビリセンター)を訪問。  
地雷被害者に無償で義手・義足を提供し、リハビリや車椅子バスケットなどのスポーツも行っている。



2月14日 バタンバン州サムロット郡  
CMAC地雷原を視察後 ドネーション



2月16日 CMCコントライ夢中学校



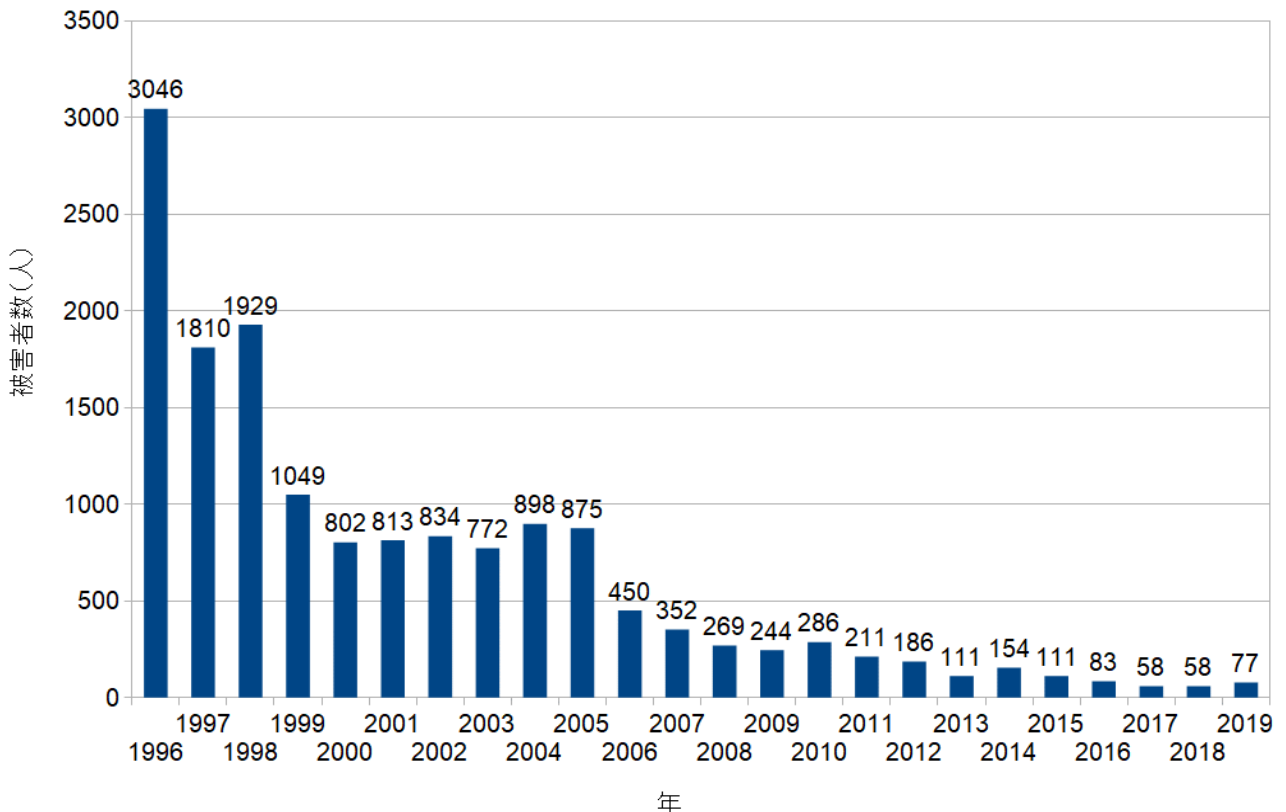
2月17日 シェムリアップ州CSHD地雷原にて  
アキラ氏にドネーション

# カンボジア地雷・不発弾被害の現状

カンボジア地雷対策庁（CMAA）の発表によりますと、2019年の地雷・不発弾による被害者数は、死者12名、負傷65名（うち手足切断16名）と、2018年（死者10名、負傷48名うち手足切断12名）から若干増加しました。1996年には、死者911名、負傷者3409名（うち手足切断443名）に達していましたが、23年間で死者数を100分の一にまで減少させたことは高く評価されるものです。

1979年から2019年までの累計で、死者は1万9780名、負傷4万5075名（うち手足切断9049名）となっています。これまでに100万個以上の地雷、1900平方キロメートルの土地の処理を完了し、530万人に裨益しているとしています。引き続き地雷・不発弾対策及び被害者への支援に取り組んでいくとともに、農村部での地雷・不発弾の取り扱いに関する啓蒙活動も、続けてまいります。

カンボジアの被害者数推移（参考：Landmine Monitor）





# 2020年度 書き損じハガキ回収キャンペーン ご報告

2020年4月1日～2021年3月31日

2020年度は、全国1都1道2府37県の皆さまのご協力により最多の枚数を頂きました。誠に有難うございました。

【回収結果 (2020/4/1時点)】

ご支援者 学校/団体様：194

個人様：1321

ハガキ

5,073,075円

113,518枚分

切手

1,833,578円

テレカ (+その他カード等)

905,749円

2,191枚分

2018年度 5,949,172円

2019年度 4,601,657円

2020年度 総額 **7,812,402円**

※実際の換金額とは異なります。

ご支援頂いた皆様誠にありがとうございました。頂いた支援金の寄付先を報告いたします。

【寄付先】 毎年2月スタディツアーにて

毎年、現地の地雷撤去団体へ支援金を直接手渡ししております。今年コロナの影響でツアーが行えず現地に行けておりませんが渡航解禁になりましたら必ず実施いたします。

(写真は2020年2月以前)

## ◆ CSHD (Cambodian Self Help Demining)

幼い頃、少年兵として戦い自らも地雷を埋めた経験を持つアキラ氏が代表を務める地雷撤去団体。アキラ氏がこれまでに撤去した地雷の数は5万個以上。撤去した地雷などは多くの人に知られる為にカンボジア地雷博物館に展示されている。



## ◆ MAG (Mines Advisory Group)

イギリスが運営するNGOで1989年より活動を開始しカンボジアの他約40ヶ国以上で活動を展開している。



## ◆ CMAC (Cambodian Mine Action Centre)

人道的地雷除去活動を実施するカンボジア政府機関



## 支援金は、CMCの現地活動にも役立っています

CMCは現地に事務所を置き、今のような支援が必要かを考え様々なプロジェクトを実施しています。

### ラジオ番組の制作・放送



2005年より現在まで続けている、世界初の地雷被害者のメンタルケアを目的としたラジオ番組「Voice of Heart」。

地雷被害者の心の声だけでなく、被害状況や被害に合わないための注意喚起、無料で治療できる病院の紹介、就業支援などの情報提供なども行っています。

### 学校建設（中学校校舎増築）



2008年9月、佐世保青年会議所のご支援で落成した「CMCコーントライ夢中学校」も13年目に入り、生徒数が大幅に増えてきました。校区内の小学校が3校から6校に増えるという事で、学校や教育局からの増築要請が続きました。

CMCでは、現地からの報告並びに直接の聞き取りの結果、コロナ下の厳しい状況でしたが、書き損じはがき回収やクラウドファンディング、企業様からのご支援等、多くの皆様にご協力頂き、2021年2月1日より、増築に向けて動き始めました。5月には完成予定となっております。

写真は3月の様子です。

### 学校の運営支援

#### ◆ CMCコーントライ夢中学校（2008/9月落成）

2021年2月より増築工事中

2021年5月完成予定



#### ◆ CMCトゥールボンロー中学校（2010/12月落成）



#### ◆ CMCポップイ三好小学校（2017/11月落成）



#### ◆ CMCセクソク林田小学校（2019/6月落成）



# 講演活動、国際理解授業

2020年度 講演一覧

2020年	6月 30日	中村学園大学
	7月 31日	西新公民館
	10月 9日	福岡大学
	10月 21日	福岡教育大学
	10月 30日	粕屋町立粕屋西小学校
	12月 16日	奄美大島龍郷町庁舎
	12月 22日	同志社大学
2021年	2月 3日	須恵町立須恵第一小学校
	2月 12日	飯塚市立庄内中学校
	3月 23日	福岡県中小企業家同友会国際交流委員会

## 世界にも目を向ける地球人としての視点を

CMCでは小学校から大学、行政・諸団体等へ、平和・人権・国際協力などに関する講演や授業の講師派遣も行っています。日本ではニュースにならない地雷被害の現状や、地雷模型を使った説明を取り入れた授業を展開します。

実際に現地で活動している国際NGOだからこそ、現地の状況や本当に必要な支援とは何かを伝えることができます。

また、日本各地にボランティアで関わっているCMCメンバーがおりますので、全国各地で講演を行っています。



福岡教育大学での講義



中村学園大学（リモート）



西新公民館



福岡教育大学



粕屋町立粕屋西小学校



奄美大島 龍郷町庁舎



須恵町立須恵第一小学校



飯塚市立庄内中学校



福岡県中小企業家同友会  
国際交流委員会

## 令和2年度（2020年度）会計監査報告

令和2年4月1日より令和3年3月末日までの収支決算書・貸借対照表及び財産目録等を監査した結果、いずれも正確かつ妥当なものであったことを認めます。

また、当該年度はコロナ禍の最中にあり経験したことのない財政的な危機の年でしたが、その中で「クラウドファンディング」や、「書き損じはがきプログラム」の強化などによりカンボジアでの学校増築に取り掛かるなどできたことは特筆に値することを、加えておきます。

令和3年（2021年）6月22日

監事

細江 健一郎



※尚、コロナによる緊急事態宣言が6月20日まで続いたため6月22日になった事を記しておきます。

# 決 算 報 告 書

(第 10 期)

自 令和 2年 4月 1日  
至 令和 3年 3月31日

一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン (収益事業)

福岡市早良区西新1-7-10-702

電話 : 092 - 833 - 7676

# 損 益 計 算 書

自 令和 2年 4月 1日  
至 令和 3年 3月31日

一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン (収益事業)

(単位： 円)

科 目	金 額	
<b>【売上高】</b>		
事 業 収 入	403,874	
売 上 高 合 計		403,874
売 上 総 利 益 金 額		403,874
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		
販売費及び一般管理費合計		3,399,336
営 業 利 益 金 額		-2,995,462
<b>【営業外収益】</b>		
雑 収 入	2,120,000	
営 業 外 収 益 合 計		2,120,000
経 常 利 益 金 額		-875,462
税引前当期純利益金額		-875,462
法人税、住民税及び事業税		71,000
当 期 純 利 益 金 額		-946,462

# 株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 令和 2年 4月 1日  
至 令和 3年 3月31日

一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン (収益事業)

(単位： 円)

【株主資本】

元 入 金	当期首残高	10,041,333
	当期変動額 増加額	946,462
	当期末残高	10,987,795
利 益 剰 余 金		
そ の 他 利 益 剰 余 金		
繰 越 利 益 剰 余 金	当期首残高	-10,112,333
	当期変動額 当期純利益金額	-946,462
	当期末残高	-11,058,795
利 益 剰 余 金 合 計	当期首残高	-10,112,333
	当期変動額	-946,462
	当期末残高	-11,058,795
株 主 資 本 合 計	当期首残高	-71,000
	当期変動額	0
	当期末残高	-71,000
純 資 産 の 部 合 計	当期首残高	-71,000
	当期変動額	0
	当期末残高	-71,000

## 販売費及び一般管理費内訳書

自 令和 2年 4月 1日  
至 令和 3年 3月31日

一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン（収益事業）

（単位： 円）

科 目	金 額
給 料 手 当	1,181,000
賞 与	61,000
法 定 福 利 費	192,743
福 利 厚 生 費	1,175
広 告 宣 伝 費	25,740
会 議 費	9,171
旅 費 交 通 費	58,581
通 信 費	107,450
販 売 手 数 料	693,000
消 耗 品 費	51,550
事 務 用 消 耗 品 費	4,553
水 道 光 熱 費	27,591
新 聞 図 書 費	2,999
諸 会 費	9,500
支 払 手 数 料	186,557
車 両 費	16,895
地 代 家 賃	249,750
リ ー ス 料	212,657
保 険 料	15,935
租 税 公 課	1,725
現 地 活 動 費	283,500
雑 費	6,264
販売費及び一般管理費合計	3,399,336